



令和7年度 おおずしのよさん



行政が法律に基づき作成する予算書は、聞きなれない言葉や数字が並んでいて、わかりにくいものになっています。そのため、市で行う事業や財政状況について、写真や表、グラフを使いながら、少しでもわかりやすくお知らせするために「おおずしのよさん」を作成しました。

令和7年度は、引き続きSDGsを推進し、市民のみなさんが健康で心豊かに、将来世代も安心して暮らすことができ、誰もが幸せを実感できる「Well-being(ウェルビーイング)なまち」を目指して持続可能な地域づくりに取り組んでいくための予算を編成しました。

具体的には、「人口減少対策・子育て支援の充実」「防災・減災対策及び流域治水・GXの推進」「デジタル化・業務改革」の3つの事業を重点事業として位置づけています。

一方で、大洲市の財政状況は、平成17年の市町村合併直後に比べると大きく改善していますが、人口減少、超高齢社会が進行するなかで、医療や福祉、介護といった社会保障費などの増加やインフラや公共施設の老朽化対策、長寿命化対策などに対応していかなければならないため、将来の財政負担が増加していく見込みとなっています。

今後も、多様化する地域のニーズを把握しながら、事務事業の見直しと効率化に取り組み、将来にわたり持続可能な行財政運営と市民福祉の向上に努めてまいります。

この「おおずしのよさん」によって、より多くのみなさんに大洲市の予算や取組について、少しでも身近に感じていただき、市民のみなさんと力を合わせて、だれもが幸せを実感できる「ウェルビーイングなまち」をつくるための架け橋となれば幸いです。

1. 予算に関する基礎知識	P1
2. 令和7年度当初予算	P2～3
3. 当初予算額の推移	P4
4. 一般会計の歳入	P5～7
5. 一般会計の歳出	P8～11
6. 令和7年度の重点事業（3事業）	P12
7. そのほかの主な事業	P13～24
8. 市債（借金）について	P25～27
9. 基金（貯金）について	P28
10. 健全化判断比率	P29
11. 令和7年度 地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途について	P30

1. 予算に関する基礎知識

Q. そもそも予算ってなに？

A. 予算とは1年間（4月から翌年の3月まで）の収入と支出を前もって見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入（入ってくるお金）があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのための支出（使うお金）がどのくらい必要になるのかを見積もります。これを「当初予算」といいます。これらの内容を一覧表にまとめたものが予算書です。

なお、行政の予算では、収入を「歳入」、支出を「歳出」といいます。



Q. どのような仕組みで予算を決めているの？

A. 市長が予算案を作成し、市議会での審議・議決によって成立します。

市役所には、福祉や農林水産業、建設、商工、教育などの目的に沿った施策を実施している様々な部署があります。各部署において、市民のみなさんからの要望や意見を聞き、必要な行政サービスを検討します。その後、市役所内で協議・検討を重ねたうえで市長が予算案をまとめ、市議会に提出します。

市議会では、提出された予算案について、事業内容や費用など様々な面から審議を行います。そして、市議会の議決を受けてはじめて予算が決定されます。



Q. 一度決めた予算は変わることはないの？

A. 変わることがあります。それを補正予算といいます。

当初予算作成時には予測できなかったこと（例えば、台風や豪雨などの自然災害、物価高騰など）に対応するためにお金を使う場合には、予算を変更したり追加したりする必要があります。このような予算を補正予算といいます。補正予算についても、当初予算と同じように予算案を市議会へ提出し、審議・議決を受けて決定されます。



2. 令和7年度当初予算 (1) 予算規模と総額

Q. 大洲市の令和7年度の予算規模は？

A. 一般会計、特別会計、公営企業会計があり、その内訳は円グラフのとおりです。
全会計の総額は、502億1,225万1千円となっています。



公営企業会計

民間企業と同じように、事業収益によって運営する会計です。大洲市には水道、工業用水道、下水道、病院の4つの公営企業会計があります。

【公営企業会計の予算内訳】

水道	1,962,988千円
工業用水道	79,420千円
下水道	1,575,914千円
病院	3,678,595千円

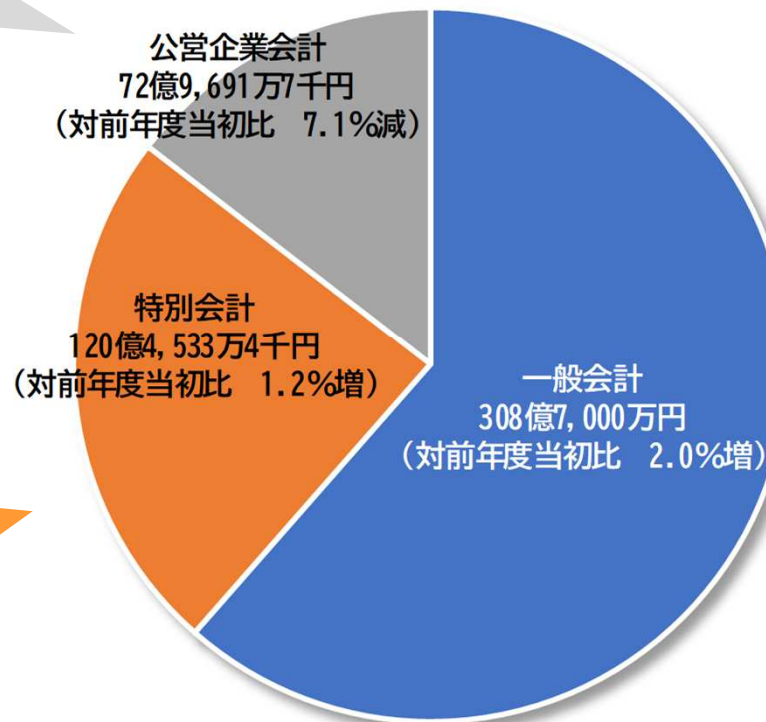
特別会計

特定の事業を特定の収入によって行い、その収支を明確にするために一般会計から独立させた会計です。大洲市には7つの特別会計があります。

【特別会計の予算内訳】

国民健康保険	4,911,124千円	飲料水供給事業	65,383千円
国民健康保険診療所	111,014千円	港湾施設事業	11,753千円
後期高齢者医療	831,891千円	土地取得造成	400千円
介護保険	介護保険事業勘定	6,072,726千円	
	介護サービス事業勘定	41,043千円	

全会計総額 502億1,225万1千円
(対前年度比 0.4%増)



一般会計

福祉、医療、教育や、道路・公園の整備など基礎的な行政サービスを行う会計で、市民のみなさまに納めていただいた市税は主にこの一般会計に使われています。



2. 令和7年度当初予算 (2) 会計別の内訳と前年度との比較



令和6年度との比較では、一般会計が6億2,000万円増、特別会計は1億4,328万4千円増、企業会計は5億5,531万5千円減となっています。

(単位：千円、%)

会計別		令和7年度		令和6年度		増減額 (A)－(B)	増減率	
		当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比			
一般会計 (a)		30,870,000	61.5%	30,250,000	60.5%	620,000	2.0	
特別会計	国民健康保険	4,911,124	9.8%	5,072,534	10.1%	△161,410	△ 3.2	
	国民健康保険診療所	111,014	0.2%	107,226	0.2%	3,788	3.5	
	後期高齢者医療	831,891	1.7%	819,772	1.7%	12,119	1.5	
	介護保険	介護保険事業勘定	6,072,726	12.1%	5,818,399	11.6%	254,327	4.4
		介護サービス事業勘定	41,043	0.1%	40,080	0.1%	963	2.4
	飲料水供給事業	65,383	0.1%	33,131	0.1%	32,252	97.3	
	港湾施設事業	11,753	0.0%	10,707	0.0%	1,046	9.8	
	土地取得造成	400	0.0%	201	0.0%	199	99.0	
	小 計 (b)	12,045,334	24.0%	11,902,050	23.8%	143,284	1.2	
企業会計	水道事業	1,962,988	3.9%	2,200,290	4.4%	△237,302	△ 10.8	
	工業用水道事業	79,420	0.2%	49,454	0.1%	29,966	60.6	
	下水道事業	1,575,914	3.1%	1,765,878	3.5%	△189,964	△ 10.8	
	病院事業	3,678,595	7.3%	3,836,610	7.7%	△158,015	△ 4.1	
	小 計 (c)	7,296,917	14.5%	7,852,232	15.7%	△555,315	△ 7.1	
合 計 (a)＋(b)＋(c)		50,212,251	100.0%	50,004,282	100.0%	207,969	0.4	

3. 当初予算額の推移

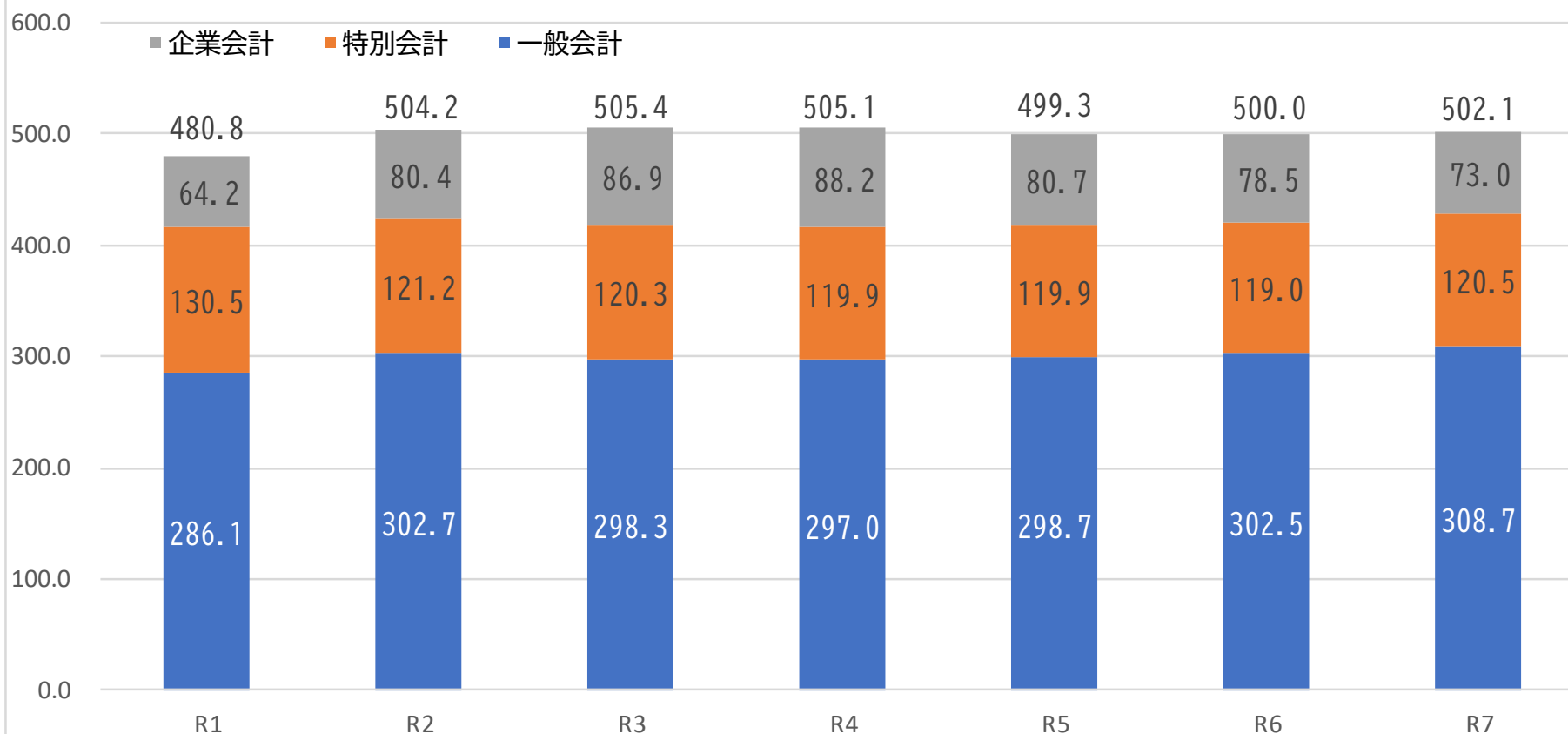
当初予算額の推移は下の表のとおりです。

令和7年度当初予算は、一般会計で308億7千万円となり、平成17年の市町村合併以降で最大の予算規模となりました。全会計を合わせた予算総額は、502億1,225万1千円（過去4番目の規模）です。



当初予算額の推移

(単位：億円)



4. 一般会計の歳入

Q. 収入（歳入）にはどんなものがあるの？

A. 市税や地方交付税、国・県支出金などの収入（歳入）があります。●が自主財源と呼ばれるものです。



(単位：千円、%)

款 別		令和7年度		令和6年度		増減額 (A) - (B)	増減率 (%)
		当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)		
●	市 税	4,868,552	15.8	4,347,108	14.4	521,444	12.0
	地 方 譲 与 税	493,810	1.6	498,058	1.6	△ 4,248	△ 0.9
	利 子 割 交 付 金	6,000	0.0	3,500	0.0	2,500	71.4
	配 当 割 交 付 金	28,800	0.1	17,500	0.1	11,300	64.6
	株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	35,000	0.1	20,500	0.1	14,500	70.7
	法 人 事 業 税 交 付 金	130,000	0.4	117,000	0.4	13,000	11.1
	地 方 消 費 税 交 付 金	1,114,000	3.6	1,228,000	4.1	△ 114,000	△ 9.3
	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	6,600	0.0	7,000	0.0	△ 400	△ 5.7
	自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	58,000	0.2	46,000	0.1	12,000	26.1
	地 方 特 例 交 付 金	22,100	0.1	25,500	0.1	△ 3,400	△ 13.3
	地 方 交 付 税	11,154,676	36.1	10,886,543	36.0	268,133	2.5
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3,700	0.0	4,500	0.0	△ 800	△ 17.8
●	分 担 金 及 び 負 担 金	165,539	0.6	195,396	0.6	△ 29,857	△ 15.3
●	使 用 料 及 び 手 数 料	473,311	1.5	446,559	1.5	26,752	6.0
	国 庫 支 出 金	3,211,813	10.4	2,838,782	9.4	373,031	13.1
	県 支 出 金	1,952,102	6.3	1,786,011	5.9	166,091	9.3
●	財 産 収 入	61,826	0.2	69,367	0.2	△ 7,541	△ 10.9
●	寄 附 金	655,000	2.1	302,002	1.0	352,998	116.9
●	繰 入 金	2,225,962	7.2	2,297,712	7.6	△ 71,750	△ 3.1
●	繰 越 金	1,100,000	3.6	1,100,000	3.6	0	0.0
●	諸 収 入	734,009	2.4	748,335	2.5	△ 14,326	△ 1.9
	市 債	2,369,200	7.7	3,264,627	10.8	△ 895,427	△ 27.4
合 計		30,870,000	100.0	30,250,000	100.0	620,000	2.0
内 訳	● 自 主 財 源	10,284,199	33.3	9,506,479	31.4	777,720	8.2
	依 存 財 源	20,585,801	66.7	20,743,521	68.6	△ 157,720	△ 0.8



4. 一般会計の歳入 (1) 自主財源と依存財源

収入には大きく、自主財源と依存財源があります。自主財源は、市税など大洲市が自主的に調達できるお金です。依存財源は、国や県からもらうお金や市債（借金）のことです。

自主財源

○市税

みなさんから市に納めていただく税金

○分担金及び負担金

市が行う事業などにより特に利益を受ける人から徴収するお金（保育料や老人ホームの負担金など）

○使用料及び手数料

公共施設の使用料や住民票の交付手数料など

○繰越金

前年度から繰越したお金

依存財源

○地方交付税

全国の市町村によって生じている税収入の格差を是正し、一定の行政水準を保つために国から交付されるお金

○譲与税・交付金等

国税や県税のうち一定の基準によって各市町村に譲与(交付)されるお金

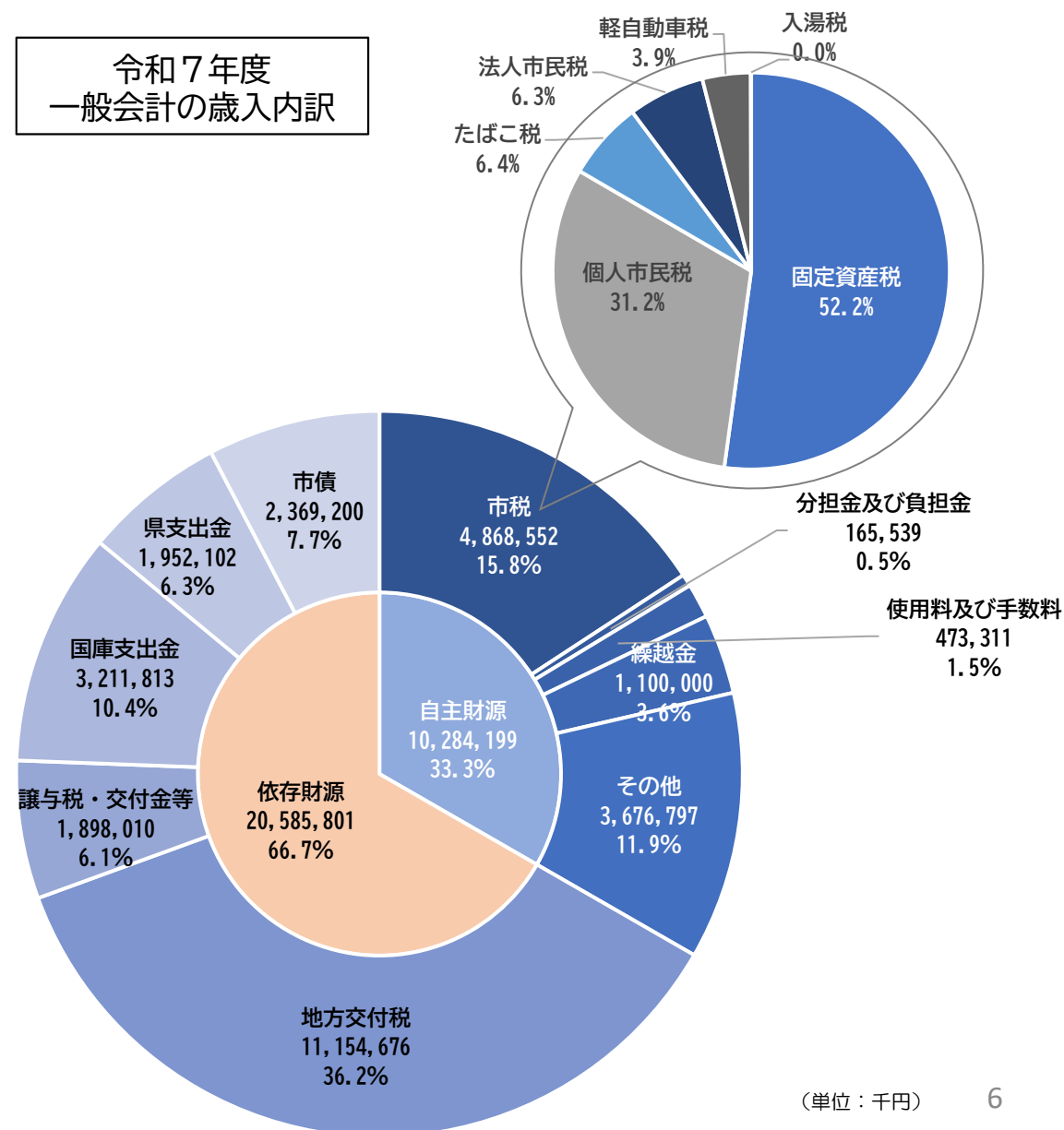
○国庫(県)支出金

道路や建物の整備などに必要なお金の一部として国(県)から交付されるお金

○市債

国や金融機関などから借り入れるお金

令和7年度
一般会計の歳入内訳



4. 一般会計の歳入 (2) 自主財源と依存財源の推移

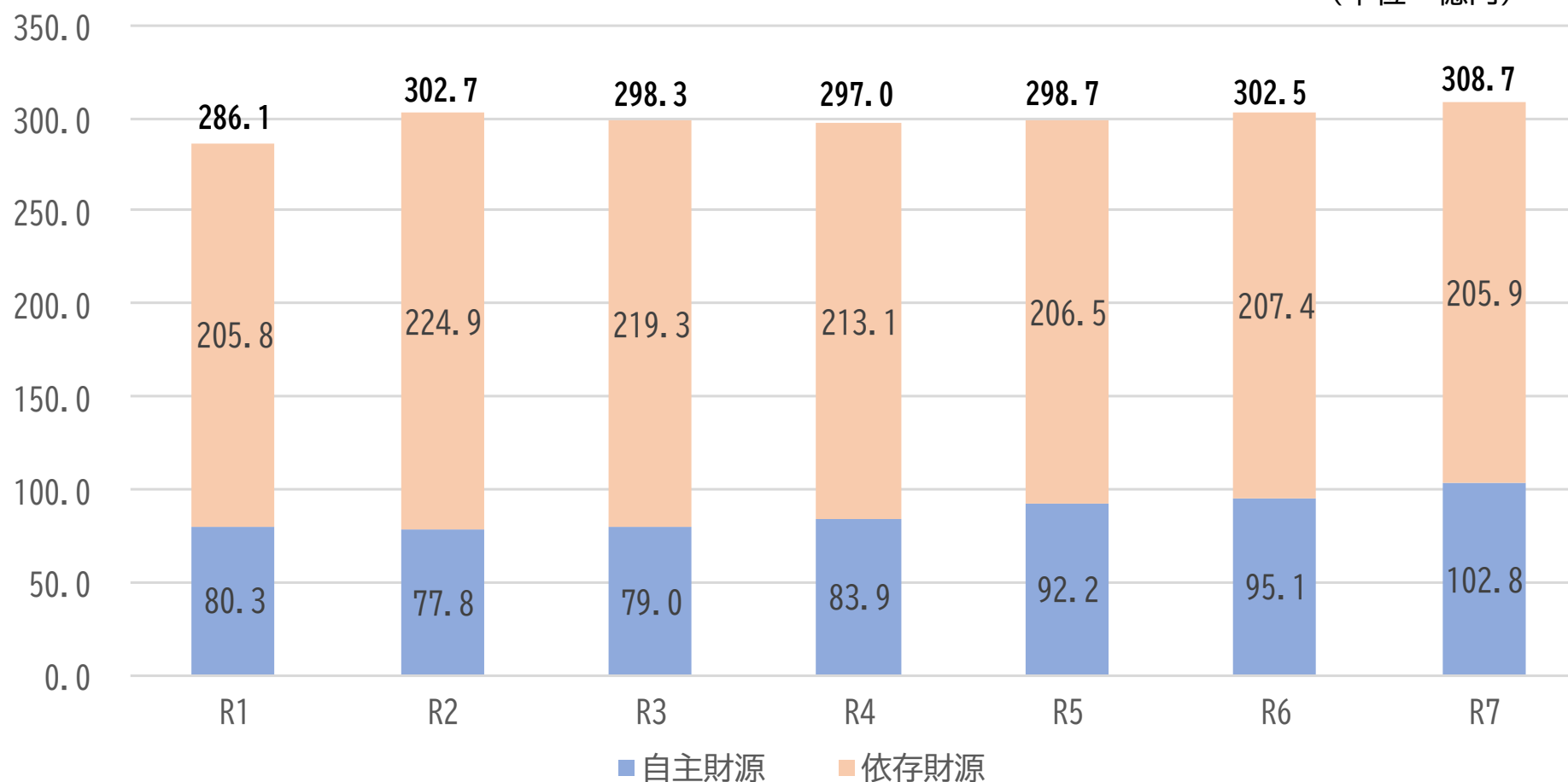
大洲市では、一般会計の歳入に占める自主財源の割合は約3割で、財源の約7割を国や県からの支出金、地方交付税などに依存しています。

収入全体に占める自主財源の比率が高いほど、安定的かつ自主的な行政サービスを提供することができます。



自主財源と依存財源の推移

(単位：億円)



5. 一般会計の歳出 (1) 目的別

Q. 支出（歳出）にはどんなものがあるの？

A. 支出（歳出）は、議会の運営や、高齢者や児童などの社会福祉サービスに要する経費、道路や公園の維持修繕費、学校教育などに要する経費などの「目的別」に分類すると以下の表となります。



（単位：千円、％）

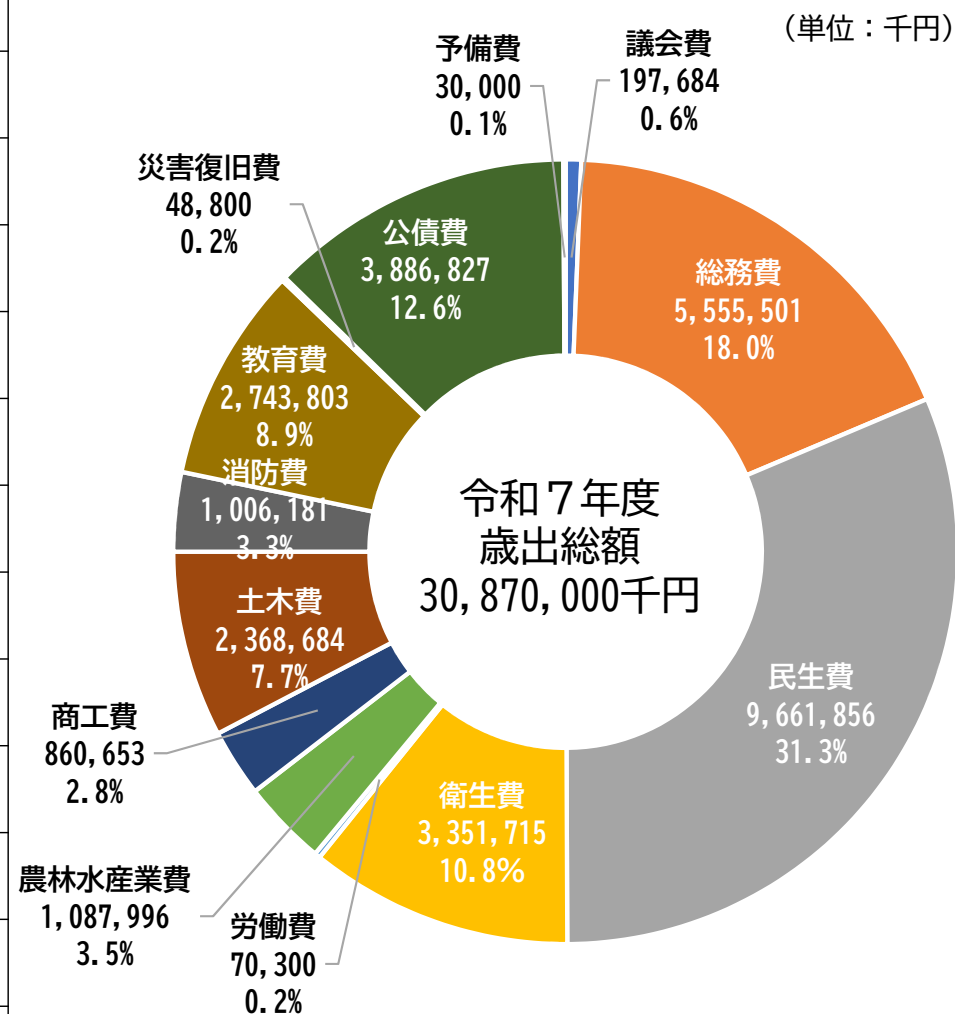
目的別	令和7年度		令和6年度		増減額（A）－（B）	増減率（％）
	当初予算額（A）	構成比（％）	当初予算額（A）	構成比（％）		
議 会 費	197,684	0.6	201,179	0.7	△ 3,495	△ 1.7
総 務 費	5,555,501	18.0	5,933,135	19.6	△ 377,634	△ 6.4
民 生 費	9,661,856	31.3	9,412,610	31.1	249,246	2.6
衛 生 費	3,351,715	10.8	3,195,760	10.6	155,955	4.9
労 働 費	70,300	0.2	70,000	0.2	300	0.4
農 林 水 産 業 費	1,087,996	3.5	1,178,827	3.9	△ 90,831	△ 7.7
商 工 費	860,653	2.8	767,919	2.5	92,734	12.1
土 木 費	2,368,684	7.7	2,291,860	7.6	76,824	3.4
消 防 費	1,006,181	3.3	1,000,057	3.3	6,124	0.6
教 育 費	2,743,803	8.9	2,603,863	8.6	139,940	5.4
災 害 復 旧 費	48,800	0.2	38,300	0.1	10,500	27.4
公 債 費	3,886,827	12.6	3,524,290	11.7	362,537	10.3
予 備 費	30,000	0.1	32,200	0.1	△ 2,200	△ 6.8
合 計	30,870,000	100.0	30,250,000	100.0	620,000	2.0

5. 一般会計の歳出 (1) 目的別

目的別とは、「何のために使うのか」という視点で分類したものです。



議会費	市議会運営に使うお金
総務費	市役所の管理や戸籍、税の事務に要する経費
民生費	高齢者や児童などの社会福祉サービスに要する経費
衛生費	健康づくりや環境衛生、廃棄物処理に要する経費
労働費	雇用の促進や勤労者の福祉に使うお金
農林水産業費	農林業や水産業の振興に要する経費
商工費	商工業や観光の振興に要する経費
土木費	道路や公園などの整備、維持管理に要する経費
消防費	消防や防災対策に要する経費
教育費	学校教育や生涯学習、スポーツ振興に要する経費
災害復旧費	災害復旧に使う経費
公債費	市債(借金)の返済のための経費
予備費	自然災害などの緊急な対応が必要になった場合の経費



5. 一般会計の歳出 (2) 性質別

令和7年度の支出を職員の人件費や児童手当、各種医療費などの扶助費、市債の返済金となる公債費などの「性質別」に分類すると以下の表となります。



(単位：千円、%)

性質別	令和7年度		令和6年度		増減額 (A) - (B)	増減率 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (A)	構成比 (%)		
人件費	6,170,550	20.0	5,852,963	19.3	317,587	5.4
物件費	4,805,791	15.6	4,628,525	15.3	177,266	3.8
維持補修費	274,451	0.9	309,715	1.0	△ 35,264	△ 11.4
扶助費	4,639,357	15.0	4,280,746	14.2	358,611	8.4
補助費等	4,207,961	13.6	4,010,205	13.3	197,756	4.9
普通建設事業費	3,653,078	11.8	4,295,109	14.2	△ 642,031	△ 14.9
災害復旧費	48,800	0.2	38,300	0.1	10,500	27.4
公債費	3,886,827	12.6	3,524,290	11.7	362,537	10.3
積立金	348,219	1.1	557,898	1.8	△ 209,679	△ 37.6
出資金	165,776	0.5	164,565	0.5	1,211	0.7
貸付金	140,200	0.5	140,200	0.5	0	0.0
繰出金	2,498,990	8.1	2,415,284	8.0	83,706	3.5
その他	30,000	0.1	32,200	0.1	△ 2,200	△ 6.8
合計	30,870,000	100.0	30,250,000	100.0	620,000	2.0

5. 一般会計の歳出 (2) 性質別

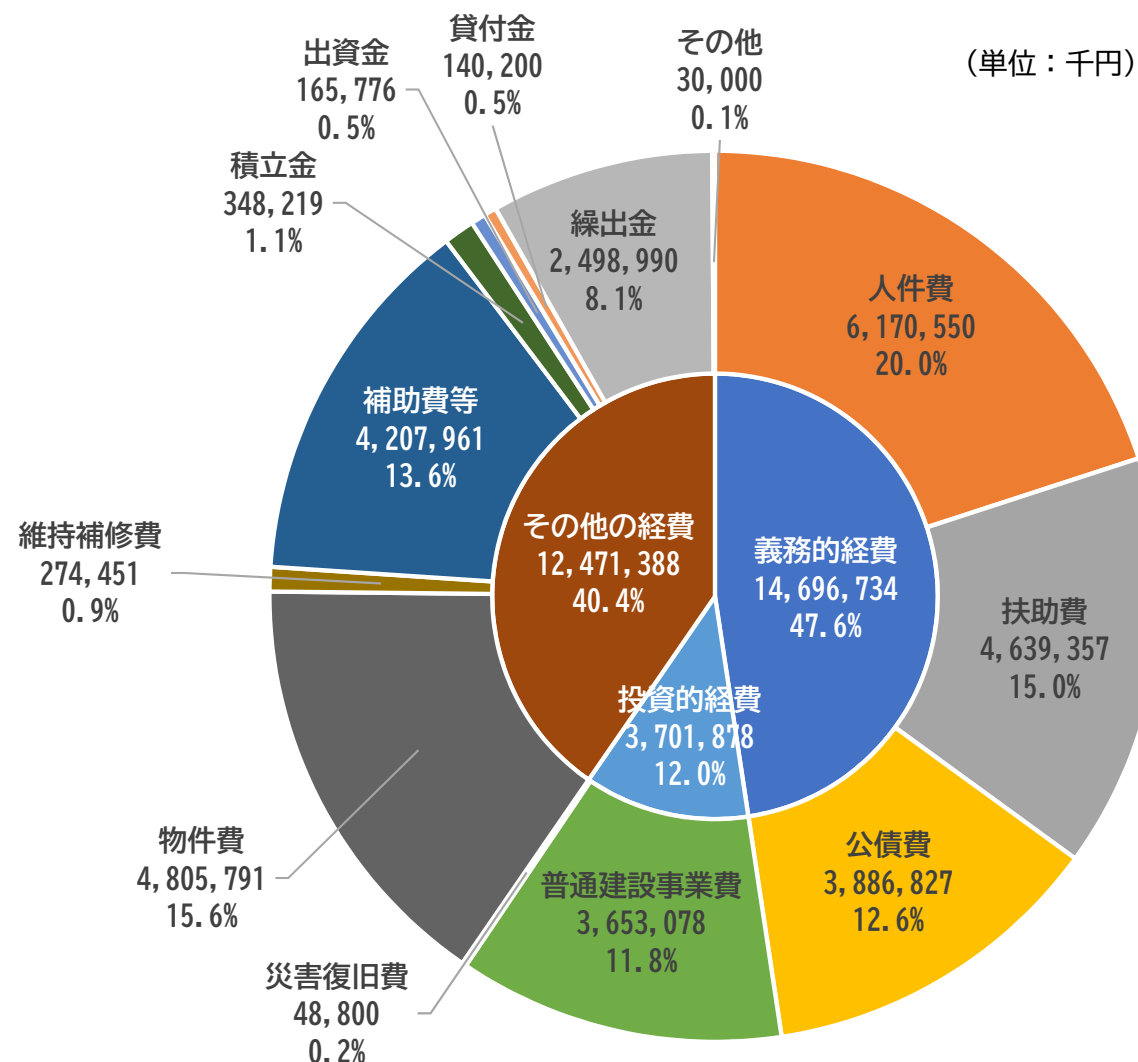
性質別とは、「どんなことに使うのか」という視点で分類したもので、大きく「義務的経費」、「投資的経費」、「その他の経費」の3つに分類することができます。

「義務的経費」の割合が大きくなると市が自由に使えるお金が少なくなることを意味しています。



●義務的経費	支払が義務的なもの
人件費	議員の報酬や職員の給料
扶助費	児童手当や乳幼児、重度心身障害者医療費など
公債費	市債(借金)の返済金
●投資的経費	資本形成につながるもの
普通建設事業費	道路や公園、学校など公共施設の建設費
災害復旧費	災害により被災した施設の復旧費
●その他の経費	
物件費	消耗品や旅費、公共施設の運営費など
維持補修費	道路や施設の維持修繕費
補助費等	各種団体などへの補助金や組合への負担金など
積立金	基金(貯金)に積み立てを行うための経費
出資金	公益事業へ支出する経費
貸付金	預託金などの貸付を行うための経費
繰出金	他の会計へ支出するための経費

令和7年度一般会計当初予算を性質別に分類



6. 令和7年度 大洲市の重点事業（3事業）

Q. 令和7年度は、どんなことをするの？

A. 令和7年度当初予算では、「少子化」「防災・GX」「DX」をキーワードに3つの事業を重点事業としています。市民のみなさんが健康で心豊かに、安心して暮らすことができ、誰もが幸せを実感できる「Well-being（ウェルビーイング）なまち」となるよう取り組んでいきます。



【少子化】人口減少対策・子育て支援の充実

高校生世代までの子ども医療費無償化や第2子以降の保育料無料化事業などを継続するとともに、認定こども園など子育て世代が定住しやすい環境整備に努め、婚活支援や出会いの場の創出、妊産婦・子育て世帯を包括的に支援する体制の充実、移住・定住施策の推進など、人口減少対策に取り組めます。



【防災・GX】防災・減災対策及び流域治水・GXの推進

気候変動による災害リスクや南海トラフ地震の切迫性が高まっていることから、流域治水と連携した田んぼダムによる雨水貯留、内水対策、木造住宅耐震化など防災・減災対策の充実強化を図り、災害に強い地域づくりに取り組みます。

また、環境美化に努め、再生可能エネルギーの活用による公共施設の脱炭素化、森林整備と木材利用を促進します。



【DX】デジタル化・業務改革

市内全域に整備した高速情報通信基盤やデジタル技術も活用して、市民生活の利便性向上、産業の活性化を図り、BPR（業務改革）を行いながら、働き方改革や行政の効率化を推進します。

令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など） 「◎」は新規事業



【総務費】

◎総合計画策定事業 4,692千円

ポイント 企画情報課

○市民参加型合意形成支援業務委託料 3,993千円
委員報酬 468千円, その他経費 231千円
現在の基本構想・基本計画(H29-R8)を見直し第3次大洲市総合計画を策定します。

長浜港内港埋立事業 13,529千円

ポイント 企画情報課

○公有水面埋立願書作成業務委託料 10,714千円
職員報酬等 2,335千円, 報償費 336千円, その他経費 144千円

ふるさと納税関係経費 325,773千円

ポイント 企画情報課

○ふるさと納税サイト利用料など(手数料) 75,343千円
◎企業版ふるさと納税マッチング支援手数料(1,100千円)
報償費(特産品代)162,500千円, 通信運搬費 32,680千円, 委託料 55,250千円

地域公共交通対策事業 96,426千円

ポイント 地域振興課

○地域公共交通運行管理業務委託料 27,808千円
○循環バス運行費補助金 14,000千円
○地方バス路線維持費補助金【拡充】(バス無料運賃デー実施) 48,131千円
○デマンドタクシー運行費補助金 3,225千円
◎バス利用促進補助金(1日乗車券差額補助金) 234千円
デマンド型交通予約システム使用料等 352千円, その他経費 2,676千円

移住・定住支援事業【少子化】 40,425千円

ポイント 地域振興課

○移住・定住支援事業費補助金 31,000千円
職員給料等 6,044千円, 移住コーディネーター報償費 96千円, 負担金 850千円, その他経費 2,435千円
大洲市への移住・定住を促進するため、住宅取得や空き家改修、新規移住就業者・新婚世帯への家賃などを補助し、大洲市での暮らしを応援します。

DX推進事業【DX】 29,626千円

ポイント 企画情報課

○BPR(業務改革)支援業務委託料 12,447千円
○えひめ施設利用予約システム利用料 6,180千円
○業務・会議用タブレット端末購入費 917千円
報償費(CD0補佐官) 3,286千円, 負担金 1,998千円, その他経費 4,798千円

基幹系システム経費 268,656千円

ポイント 企画情報課

◎標準化システム移行業務委託料【DX】 122,551千円
◎総合行政システム利用料(標準化対応後) 34,769千円
◎ガバメントクラウド利用料 39,554千円
その他経費(需用費 693千円, 委託料 17,906千円, 使用料・賃借料 45,953千円, 負担金 7,230千円)
基幹業務システムの標準化・共通化に対応するため、総務省の標準仕様に沿って総合行政システムの改修を行い、ガバメントクラウドに移行します。

市民文化会館建設事業 68,220千円

ポイント 財政契約課

◎新築工事設計単価入替業務委託料 3,017千円
◎建設地内既設水路付替工事 63,460千円
委員報償費 112千円, 技術支援委託料 1,320千円, その他経費 311千円

大洲市民文化会館の完成イメージ図



令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など）「◎」は新規事業

【総務費】

肱南地域交流センター建設事業 547,356千円

ポイント

地域振興課

- ◎工事監理業務委託料 20,350千円
- ◎肱南地域交流センター新築工事費 516,397千円
委員報償費 80千円, 支援業務委託料 1,188千円, 物品移転委託料 984千円
整備用備品購入費 8,000千円, その他経費 357千円

上須戒コミュニティセンター建設事業 6,067千円

ポイント

地域振興課

- ◎上須戒コミュニティセンター整備用備品購入費 5,000千円
委員報償費 80千円, 負担金, 726千円, その他経費 261千円

自治会関係経費 221,499千円

ポイント

地域振興課

- 自治会地域づくり事業補助金 10,000千円
- 地域振興一括交付金 207,022千円
職員給料等 3,121千円, 報償費 510千円, 旅費 316千円, その他経費 530千円

賦課徴収費一般経費 163,543千円

ポイント

税務課

- ◎鑑定評価業務委託料(評価替え) 39,433千円
- ◎固定資産土地評価業務委託料 60,588千円
- ◎固定資産税モバイルGIS導入業務委託料【DX】 784千円
職員給料・手当等 4,936千円, 役務費 11,834千円, 負担金・交付金 10,365千円
市税還付金 20,000千円, その他経費 15,603千円

戸籍・住民基本台帳事務 67,958千円

ポイント

市民課

- ◎戸籍氏名振り仮名通知書作成業務委託料 3,366千円
- 窓口対応用備品購入費(軟骨伝導イヤホン) 97千円
職員給料・手当等 46,047千円, 使用料 6,689千円, その他経費 11,759千円

参議院議員選挙費 40,193千円

ポイント

選挙管理委員会

- ◎期日前投票所専用ネットワーク保守点検委託料【DX】 726千円
- ◎投票所システム構築委託料【DX】 972千円
- ◎投票所名簿対象システム機器購入費【DX】 4,595千円
報酬 3,394千円, 職員給料・手当等 17,474千円, その他経費 13,032千円
商業施設で期日前投票ができるようにシステム構築を行います。

市議会議員選挙費 58,737千円

ポイント

選挙管理委員会

- ポスター掲示場設置撤去等委託料 4,923千円
- 選挙運動費用公費負担金 26,108千円
報酬 2,170千円, 職員給料・手当等 13,532千円, その他経費 12,004千円

国勢調査経費 25,375千円

ポイント

企画情報課

- ◎基幹統計調査員(指導員)報酬 21,414千円
職員報酬等 1,762千円, 委託料 484千円, 使用料 975千円, その他経費 740千円



肱南地域交流センター完成イメージ図



令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など）「◎」は新規事業



【民生費】

総合福祉センター運営費 59,808千円

ポイント

健康増進課

- ◎施設改修計画調査業務委託料 3,696千円
- ◎総合福祉センター衛生設備改修工事費 17,000千円
- 指定管理委託料 37,070千円, 監理業務委託料 363千円, その他経費 1,679千円

介護施設開設準備経費助成事業費補助金 79,120千円

ポイント

高齢福祉課

- ◎施設開設準備等特別対策事業費補助金 79,120千円
- 介護施設等の施設開設準備経費を支援します。(1か所, 県補助10/10)

介護給付・訓練等給付事業 1,321,541千円

ポイント

社会福祉課

- 介護給付費・訓練等給付費 1,109,769千円
- 障がい児通所給付費 196,998千円
- 補装具給付費 10,719千円, システム改修委託料 715千円, その他経費 3,340千円

指定管理施設管理経費 114,025千円

ポイント

社会福祉課

- ◎土地購入費(大洲学園建替用地) 111,900千円
- 不動産鑑定手数料 340千円, 登記業務委託料 665千円, その他経費 1,120千円
- 土地開発基金保有の土地を大洲学園の建替用地として取得します。

愛顔の子育て応援事業【少子化】 7,868千円

ポイント

子育て支援課

- 子育て応援事業扶助費 7,500千円
- その他経費 368千円 第2子以降に紙おむつ購入券(1,000円券×50枚)を配付

大洲市子育て応援事業【少子化】 5,786千円

ポイント

子育て支援課

- 第1子おむつ券交付事業扶助費 5,500千円
- その他経費 286千円 第1子出産時に紙おむつ購入券(1,000円券×50枚)を配付

子育て環境整備事業【少子化】 62,044千円

ポイント

子育て支援課

- 一時預かり拡充事業補助金 800千円
- U I J ターン保育士支援事業補助金 1,200千円
- 若年出産世帯応援事業補助金(35歳以下:30万円) 36,000千円
- 出産世帯応援事業補助金(36歳以上:20万円) 16,000千円
- 出産世帯奨学金返還支援事業補助金 8,000千円
- 通信運搬費 44千円

子ども医療費 171,676千円

ポイント

市民課

- 乳幼児医療費 65,497千円
- 児童医療費(小中学生, 高校生世代)【少子化】 106,179千円
- 高校生世代までの通院・入院医療費を無償化します。

こども家庭支援事業【少子化】 11,321千円

ポイント

こども家庭センター

- 職員給料・手当等(こども家庭指導員ほか) 11,223千円
- その他経費 98千円
- 妊産婦等への面談や継続的な情報発信、こどもや保護者の様々な悩みに対する個別相談など、安心して子育てができるように切れ目のない支援を行います。



大洲学園



令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など）「◎」は新規事業



【民生費】

保育所等 ICT 化推進事業【DX】 5,294千円

ポイント 子育て支援課

- 保育支援システム運用保守業務委託料 1,914千円
- 消耗品費 136千円, O A 機器借上料 3,244千円
- 保育記録や保護者との連絡、登園管理などの業務をICT化しています。

保育所運営経費 222,701千円

ポイント 子育て支援課

- ◎保育所耐震対策委託料(南久米保育所) 10,934千円
- 保育所用備品購入費 1,612千円
- ◎主食配送用食缶購入費 (149千円)
- 職員給料・手当等 154,943千円, 需用費 45,659千円, 維持修繕工事費 1,975千円
- その他経費 7,578千円

認定こども園運営経費 293,594千円

ポイント 子育て支援課

- ◎認定こども園老朽度調査設計委託料(東大洲こども園) 6,281千円
- 認定こども園用備品購入費 500千円
- ◎給食配送用備品購入費(食缶等) 766千円
- 職員給料・手当等 211,674千円, 需用費 62,347千円, 維持修繕工事費 4,000千円
- AED購入費 314千円, その他経費 7,712千円

三善・八多喜地区認定こども園施設整備事業【少子化】 5,604千円

ポイント 子育て支援課

- ◎認定こども園整備用備品購入費 4,000千円
- 需用費 520千円, 役務費 283千円, 委託料 501千円, 負担金 300千円

徳森認定こども園施設整備事業【少子化】 5,737千円

ポイント 子育て支援課

- ◎認定こども園整備用備品購入費 4,000千円
- ◎医療的ケア児用備品購入費 285千円
- 需用費 720千円, 役務費 243千円, 委託料 489千円

第2子以降保育料無料化事業【少子化】 58,477千円

ポイント 子育て支援課

- 第2子以降保育料無償化費用 40,743千円
- 第2子以降給食費無償化費用 17,734千円
- 令和6年度より第3子以降であった保育料・給食費の無料化を第2子以降に拡大しています。
- ※予算は、各保育施設の運営経費に計上。

放課後児童健全育成事業【少子化】 165,203千円

ポイント 子育て支援課

- 職員報酬・手当等(支援員) 139,744千円
- ◎大洲児童クラブホール空調機設置工事費 1,300千円
- 委託料 763千円, 児童クラブ維持修繕工事費 400千円, その他経費 22,996千円

妊婦のための支援給付金事業【少子化】 26,074千円

ポイント こども家庭センター

- ◎妊婦のための支援給付金 22,000千円
- 出産・子育て応援交付金 1,500千円
- 職員報酬・手当等 2,389千円, その他経費 185千円
- 令和7年度より「出産・子育て応援交付金」に代わって「妊婦のための支援給付金」(妊娠時5万円, 出産時5万円)を給付します。なお、R7年3月31日以前に出産された方には「出産・子育て応援交付金」を交付します。



三善・八多喜地区認定こども園
完成イメージ図



徳森認定こども園
完成イメージ図

令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など）「◎」は新規事業



【衛生費】

飲料水供給事業特別会計繰出金 55,436千円

ポイント 環境生活課・上下水道課

◎父地区飲料水供給施設整備基本計画策定業務	2,310千円
◎敷水飲料水供給施設移転基本計画策定業務	24,284千円
その他繰出金	28,842千円

感染症予防事業 141,851千円

ポイント 健康増進課

○麻疹等予防接種委託料	84,998千円
◎「带状疱疹ワクチン」接種委託料（10,820千円）	
職員報酬・手当等 3,861千円、医薬材料費 41,456千円、結核検診委託料 794千円	
その他経費 10,742千円 ※带状疱疹ワクチンが定期接種に追加されます。	

妊婦一般健康診査等事業 34,610千円

ポイント こども家庭センター

○拡大新生児スクリーニング検査委託料・補助金【少子化】	2,988千円
◎初回産科受診料・初回産科受診費補助金	100千円
その他妊婦健康診査等委託料・補助金 29,906千円、その他経費 1,616千円	

不妊治療費等補助事業【少子化】 7,181千円

ポイント こども家庭センター

○特定不妊治療費補助金	7,150千円
妊活支援補助金(900千円)、先進医療不妊治療費補助金(2,000千円)	
不妊治療市外交通費補助金(1,250千円)、不妊治療費補助金(3,000千円)	
その他経費 31千円	
不妊治療費や市外医療機関を受診した際の交通費の一部を助成します。	

健康都市推進費一般経費 30,843千円

ポイント 健康増進課

◎健康管理システム標準化移行対応業務委託料【DX】	9,437千円
◎健康管理システムガバメントクラウド利用料	6,008千円
職員給料・手当等 4,044千円、委託料 11,037千円、その他経費 317千円	

健康増進事業費一般経費 48,232千円

ポイント 健康増進課

○がん検診等委託料	45,336千円
◎がん患者アピアランスケア支援事業助成金	600千円
若年がん患者在宅療養支援補助金 324千円、その他経費 1,972千円	

新エネルギー関連設備等導入促進事業費補助金【GX】 7,000千円

ポイント 環境生活課

○家庭用蓄電池等設備設置費補助金	3,000千円
○自家用電気自動車購入費補助金	4,000千円

海洋ごみ回収事業・海洋ごみ発生抑制対策事業【GX】 6,000千円

ポイント 環境生活課

○海洋ごみ回収業務委託料	3,000千円
○肱川クリーンフェスタ運営業務委託料	2,860千円
その他経費 140千円	

環境センター運営費 1,119,544千円

ポイント 環境センター

○基幹的設備改良工事費	398,200千円
○環境センター設備補修工事費	170,647千円
◎太陽光発電設備設置工事費【GX】	110,000千円
職員給料・手当等 24,518千円、委託料 325,106千円、負担金 1,030千円	
その他経費 90,043千円	
使用電力量の大きい環境センターの敷地内に太陽光発電設備を設置することで、再エネルギー比率を高めるとともに、電気料金の削減を図ります。	



令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など）「◎」は新規事業

【農林水産業費】

いきいき大洲農業農村活性化事業費補助金 22,990千円

ポイント

農林振興課

- ◎農村都市等交流事業(オドル野菜プロジェクト) 2,500千円
- ◎就農研修機関施設等整備事業 9,420千円
- ◎農業者就農支援事業(125千円/月×12月×2人) 3,000千円
- その他事業 8,070千円(就農候補者研修支援事業, 農産物流通拠点支援事業ほか)

スマート農業推進モデル事業費補助金【DX】 3,000千円

ポイント

農林振興課

- スマート農業推進モデル事業費補助金 3,000千円
- ICTなど先端技術を活用した施設整備やスマート農業機械(トラクター自動操舵システム、農業用ドローンなど)の導入を支援します。上限150万円, 補助率1/2

農業水路等長寿命化・防災減災事業【防災】 1,000千円

ポイント

農山漁村整備課

- ◎環境概査業務委託料 500千円
- ◎基礎調査設計業務委託料 500千円
- 老朽化しているため池(いしがみ池)を廃止するための調査設計を行います。

流域治水対策推進事業【防災】 2,348千円

ポイント

農山漁村整備課

- 報償費(堰板設置及び管理協力金ほか) 630千円
- 消耗品費(堰板購入費, ◎田んぼダム水位センサー購入費) 1,500千円
- その他経費 218千円

森林経営管理事業 70,643千円

ポイント

農林振興課

- 森林経営管理事業用備品購入費 2,321千円
- ◎市産材使用の木製椅子[肱南コミセン8脚, 上須戒コミセン4脚](1,969千円)
- 森林経営管理事業費補助金 54,854千円
- ◎放置森林資源活用整備事業(広葉樹伐採・搬出)【防災】(5,450千円)
- 職員給料・手当等 5,839千円, 委託料 4,144千円, その他経費 3,485千円

ハゼの細道プロジェクト【防災】 2,564千円

ポイント

農林振興課

- ハゼ苗木等管理業務委託料 1,944千円
- ◎ハゼの実生産振興事業補助金 300千円
- 報償費(講師謝金) 15千円, その他経費 305千円
- 災害に強い森林づくりを進め里山の再生を図るため、ハゼ等有用広葉樹の植栽を行い、景観整備と木蠟の生産・出荷体制の確立を目指します。

植樹祭開催経費 4,677千円

ポイント

農林振興課

- ◎記念樹植栽業務委託料 613千円
- ◎フラワーパーク園内遊歩道整備工事費 1,853千円
- 報償費 986千円, その他経費 1,225千円
- 全国植樹祭1年前記念愛媛県植樹祭をフラワーパークおおずで開催します。



令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など）「◎」は新規事業



【農林水産業費】

公共造林支援事業費補助金【防災】 31,038千円

ポイント

農林振興課

○公共造林支援事業費補助金 31,038千円
水源涵養や山地災害防止など森林が有する公益的機能の維持増進を目的とする国・県補助事業に対して、継ぎ足し支援を行います。

林道維持修繕事業費補助金 3,400千円

ポイント

農山漁村整備課

○国土保全林道維持修繕事業補助金 3,400千円
◎小田河辺大洲線迂回路林道維持修繕(国木帯江線)【防災】(1,800千円)

海岸メンテナンス事業 50,000千円

ポイント

農山漁村整備課

◎海岸保全施設長寿命化計画策定業務委託料 24,400千円
◎出海漁港海岸保全施設実施設計業務委託料 8,500千円
◎出海漁港海岸東防砂堤老朽化対策工事 17,100千円
損傷や機能低下が進行している海岸保全施設について長寿命化計画を策定し、老朽化対策工事等を実施します。

【商工費】

企業誘致事業 4,162千円

ポイント

商工産業課

◎小売店舗立地促進事業補助金 3,000千円
旅費 458千円, その他経費 704千円
市内のスーパーマーケットが相次いで閉店している状況を受けて、買い物困難者等の買物機会の確保を目的に、小売店舗の新規出店に対する補助制度を創設します。

中小零細企業振興事業 21,530千円

ポイント

商工産業課

○中小企業者・小規模事業者応援事業補助金【拡充】 20,000千円
◎中核産業人材確保支援制度登録企業補助金(420千円)
商店街街路灯撤去事業費補助金 300千円, 委託料 550千円, その他経費 680千円

官民共創拠点施設運営事業【DX】 12,585千円

ポイント

商工産業課

○高校生起業家育成業務委託料 6,878千円
職員報酬・手当等 3,554千円, 工事請負費 246千円, その他経費 1,907千円

企業立地促進奨励金 149,661千円

ポイント

商工産業課

○企業立地促進奨励金(交付対象: 11事業者) 149,661千円

指定管理施設管理経費 217,690千円

ポイント

観光まちづくり課

◎臥龍山荘不老庵茅葺屋根改修工事費 12,650千円
○指定管理委託料 179,193千円
修繕料 6,200千円, 測量設計委託料等 2,751千円, 一般工事費 2,350千円
備品購入費 3,500千円, その他経費 11,046千円

観光まちづくり戦略推進事業 20,778千円

ポイント

観光まちづくり課

◎新モビリティ導入促進事業負担金(空飛ぶくるま実証事業) 1,000千円
観光地域づくり法人補助金 8,240千円, 地域活性化起業人受入負担金 5,600千円
観光まちづくり戦略会議負担金4,438千円, その他経費 1,500千円



高校生チャレンジプログラム



臥龍山荘不老庵

令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など）「◎」は新規事業

【土木費】

道路橋りょう維持修繕事業 103,500千円

ポイント 建設課

○市道維持修繕工事費 60,000千円
修繕料 37,000千円, 委託料 3,000千円, その他経費 3,500千円

交付金道路整備事業 195,700千円

ポイント 建設課

○測量設計委託料(オズメッセ東通り線ほか) 99,000千円
○交付金道路整備工事費(大洲徳森線舗装修繕工事) 33,700千円
○橋りょう修繕工事費 63,000千円

緊急自然災害防止対策事業【防災】 30,500千円

ポイント 建設課

◎須沢・込ノ奥線外1路線修繕工事費 30,000千円
測量設計委託料 500千円

辺地対策事業 102,000千円

ポイント 建設課

○市道大田線外4路線道路改良舗装工事費 97,500千円
測量設計委託料 2,000千円, 支障電柱等移転補償費 2,500千円

過疎対策事業 66,483千円

ポイント 建設課

○市道東大洲8号線外2路線道路改良舗装工事費 54,880千円
○市道東大洲8号線物件調査委託料 2,203千円
不動産鑑定手数料 1,360千円, 登記業務委託料 4,040千円
支障電柱等移転補償費 4,000千円

市単独道路改良舗装事業 66,300千円

ポイント 建設課

○市道下松尾常森線外8路線道路改良舗装工事費 62,400千円
測量設計委託料 1,900千円, 支障電柱等移転補償費 2,000千円

肱川減災対策事業【防災】 22,579千円

ポイント 治水課

○ポンプ排水用資機材, 浸水センサ購入費等(需用費) 613千円
◎浸水センサ通信料(通信運搬費) 141千円
○浸水時ポンプ排水業務委託料 6,071千円
◎内水対策測量設計業務委託料(西大洲地区) 3,993千円
○肱川減災対策工事費 3,960千円
ゲート管理操作業務委託料 478千円, 賃借料 6,798千円, その他経費 525千円

流域治水推進補助金【防災】 4,739千円

ポイント 治水課

○流域治水推進補助金 4,739千円
雨水タンクや浸透性舗装など、雨水貯留浸透施設の整備に要する経費の一部を補助します。

ダム対策費一般経費 14,927千円

ポイント 治水課

○山鳥坂ダム地域振興事業補助金 12,760千円
◎下嵯峨谷寺川水道設備更新事業(12,760千円)
市道維持修繕工事費 2,000千円, その他経費 167千円



ポンプ排水の状況(西大洲)



浸水センサ

令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など）「◎」は新規事業

【土木費】

まちづくり推進事業 6,600千円

ポイント 建設課

○動線環境整備工事費（市道志保町線外2路線舗装修繕） 6,600千円

都市計画図書作成事業【防災】 7,842千円

ポイント 都市整備課

◎立地適正化計画防災指針分析評価業務委託料 7,842千円

令和2年に策定した立地適正化計画について、5年に1度の見直しにより防災指針を追加し、より効果的な防災対策を推進します。

大川地区復興支援事業【防災】 31,704千円

ポイント 都市整備課

○防災広場整備工事費 20,000千円

職員報酬・手当等 2,768千円, 土地購入費 6,536千円, その他経費 2,400千円

歴史的風致維持向上計画推進事業 10,943千円

ポイント 都市整備課

○歴史的風致形成建造物保存対策事業費補助金 10,500千円

報償費 78千円, その他経費 365千円

八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合運動公園負担金 91,926千円

ポイント 都市整備課

○八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合運動公園負担金 91,926千円

※野球場排水改善工事, スライダープール解体工事等を予定

住宅管理費一般経費 162,728千円

ポイント 都市整備課

◎小浦団地6棟外壁屋上等改修工事費 74,646千円

職員報酬・手当等 3,943千円, 修繕料 15,600千円, 委託料 25,567千円

市営住宅退去修繕工事 20,000千円, その他経費 22,972千円

木造住宅耐震化事業【防災】 38,427千円

ポイント 都市整備課

○木造住宅耐震診断技術者派遣業務委託料 3,707千円

○木造住宅耐震診断事業補助金 200千円

○木造住宅耐震改修事業補助金 34,520千円

◎耐震シェルター設置工事(400千円×5戸=2,000千円)

地震による既存木造住宅の倒壊での生命・身体・財産への被害を最小とするため、木造住宅の耐震診断と耐震設計・耐震改修等に要する費用の一部を補助します。R7年度から耐震シェルター設置工事も補助対象となります。

空き家等対策事業【防災】 25,363千円

ポイント 都市整備課

◎空家実調査業務委託料 1,217千円

○老朽危険空き家等除却事業補助金 24,000千円

報償費 80千円, その他経費 66千円

ブロック塀等安全対策事業【防災】 3,000千円

ポイント 都市整備課

○ブロック塀等安全対策事業費補助金 3,000千円



動線環境整備事業



耐震シェルター

令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など） 「◎」は新規事業

【消防費】

消防施設・車輛等管理経費 65,224千円

ポイント

危機管理課

- 小型動力ポンプ積載車購入費(大和3部, 肱北6部, 平野1部) 27,673千円
- 小型動力ポンプ購入費(5台) 13,486千円
- 消防用ホース購入費 1,460千円, 委託料 7,460千円, その他経費 15,145千円

備蓄物資・避難所管理経費【防災】 23,692千円

ポイント

危機管理課

- 備蓄食料・備蓄物資等購入費(消耗品費) 12,358千円
保存水, アルファ米, レトルト, 備蓄パン, 災害用トイレ便器, トイレ凝固剤など
- 福祉避難所用ベッド購入費 395千円
- 福祉避難所用車椅子購入費 781千円
- 福祉避難所用歩行用機材購入費 555千円
- 原子力災害対策用防災倉庫購入費(12カ所) 5,940千円
避難所開設に伴う報償費 2,178千円, 役務費 1,250千円, その他経費 235千円

地震被害軽減対策費補助金【防災】 3,000千円

ポイント

危機管理課

- 地震被害軽減対策費補助金 3,000千円
◎感震ブレーカー(15,000円×100件), 家具固定器具等(15,000円×100件)
家具転倒防止器具やガラス飛散防止フィルムなどの購入費、感震ブレーカーの設置に要する経費の一部を補助します。

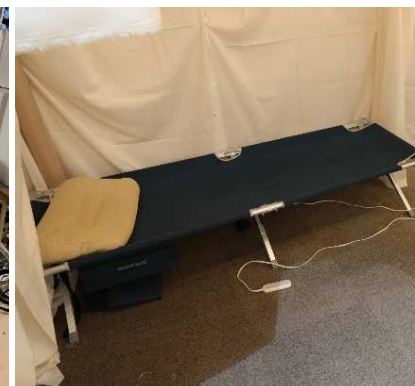


防災費一般経費【防災】 33,483千円

ポイント

危機管理課

- ◎民間ヘリ場外利活用実証実験業務委託料 2,710千円
民間ヘリ利活用ルール策定、民間ヘリを活用した防災訓練
- ◎市民防災読本(統合型防災マップ)作成委託料 7,040千円
- ◎標識変更業務委託料(施設名変更, 案内図更新) 886千円
- ◎未来共生災害救援マップ使用料 178千円
- ◎Jアラート受信機更新工事費 5,531千円
職員給料・手当等 7,669千円, 需用費 2,890千円, 保守管理委託料 630千円,
市防災士会補助金 30千円, 負担金 2,888千円, その他経費 3,031千円



循環型シャワー及び循環型手洗いスタンドは、令和6年度3月補正予算に購入費を計上して令和7年度中に導入予定です。写真は、能登半島地震時の輪島市で撮影。

令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など）「◎」は新規事業

【教育費】

児童生徒用木製机椅子整備事業【GX】 35,200千円

ポイント 教育総務課

○児童生徒用木製机椅子製作業務委託料 35,200千円

水泳授業委託事業 2,951千円

ポイント 教育総務課

○水泳授業委託料 2,376千円

○スクールバス臨時運行業務委託料 575千円

水泳授業のあり方やプール施設の改築方法等について検討していくため、民間プールを活用した水泳授業の実証事業を実施します。

実施学校：大洲小1～2年生、大洲南中、肱東中、大洲東中

中学生海外派遣事業負担金 8,000千円

ポイント 教育総務課

○中学生海外派遣事業負担金 8,000千円

派遣先(予定) オーストラリア

派遣人数 中学生12名、市内高校生2名、引率教諭2名 計16名

英検受験料補助金【少子化】 455千円

ポイント 教育総務課

◎英検受験料補助金 455千円

子育て世代の経済的負担を軽減するため、英語検定受験において保護者が負担する検定料を補助します。

英検2級受検者 (6,900円の1/2) 上限3,000円

英検準2級受検者 (6,100円の1/2) 上限3,000円

英検3級受検者 (5,000円の1/2) 上限2,500円

国際理解コミュニケーション能力育成事業 809千円

ポイント 教育総務課

◎国際理解教育推進業務委託料 750千円

その他経費 59千円

市内の小中学校へ外国人講師を派遣し、国際理解を深める出前授業を開催します。

ICT教育推進経費【DX】 14,753千円

ポイント 教育総務課

○職員報酬・手当等(ICT支援員4人) 13,027千円

○愛媛新聞forスタディ年間利用料 770千円

旅費 533千円、役務費 423千円

教育研究所費一般経費 6,212千円

ポイント 教育総務課

◎中学生版歴史副読本改訂業務委託料 1,749千円

職員報酬・手当等 3,384千円、報償費 415千円、その他経費 664千円

おおずふれあいスクール運営事業 8,135千円

ポイント 教育総務課

◎通所生送迎業務委託料 477千円

職員報酬・手当等(学校教育相談員) 6,332千円、その他経費 1,326千円

中学生海外派遣事業



令和7年度 主要事業（重点事業、新規・拡充事業など）「◎」は新規事業

【教育費】

情報通信環境整備事業(小学校費)【DX】 158,587千円

ポイント 教育総務課

◎タブレット端末購入費(1,963台) 147,697千円
大型ディスプレイ購入費(6台更新)1,122千円, O A機器借上料 4,335千円
その他使用料 2,209千円, その他経費 3,224千円

情報通信環境整備事業(中学校費)【DX】 99,173千円

ポイント 教育総務課

◎タブレット端末購入費(1,184台) 89,085千円
大型ディスプレイ購入費(3台更新) 561千円, 委託料 825千円
O A機器借上料 3,223千円, その他使用料 3,290千円, その他経費 2,189千円

大洲南中学校長寿命化改修事業 595,022千円

ポイント 教育総務課

○長寿命化改修工事費 451,120千円
○長寿命化付帯工事費(ネットワーク機器移設工事ほか) 2,283千円
○工事監理業務委託料 18,700千円
○仮設校舎賃借料 118,862千円
手数料 603千円, 支援業務委託料 770千円, 物品移転業務委託料 1,000千円
備品購入費(カーテンほか) 1,084千円, 負担金 600千円

郷土の先哲顕彰事業 1,114千円

ポイント 文化振興課

○顕彰映像作成業務委託料 220千円
需用費(特別展ポスター等印刷代ほか) 704千円, その他経費 190千円
R7年度は、池田貫兵衛と河内寅次郎に焦点を当てた特別展を開催します。

名勝臥龍山荘庭園保存整備事業 2,181千円

ポイント 文化振興課

◎路次門等修復工事費 2,101千円
費用弁償 71千円, 消耗品費 9千円

カヌー艇庫整備事業 6,376千円

ポイント スポーツ振興課

◎カヌー艇庫備品購入費 6,000千円
報償費 24千円, その他経費 352千円
肱南地域交流センターに併設するカヌー艇庫に必要な備品等を整備します。

日本スポーツマスターズ開催事業 1,992千円

ポイント スポーツ振興課

◎大会啓発用消耗品、おもてなし用食糧費ほか(需用費) 687千円
◎移動式バスケットゴール点検委託料 352千円
◎大会開催用備品購入費 953千円
令和7年9月20日から22日の3日間、日本スポーツマスターズ男子バスケットボールの試合を大洲市総合体育館で開催予定です。

体育施設管理運営費 46,555千円

ポイント スポーツ振興課

◎蔵川ふれあい広場舗装工事費 2,059千円
職員報酬・手当等 2,522千円, 委託料 17,663千円
施設管理用備品購入費(サッカーゴールほか) 592千円, その他経費 23,719千円



大洲南中学校



臥龍山荘庭園(路次門)

8.市債（借金）について

Q. どうして借金をするの？

A. 限られた収入の中で施設整備や福祉サービスなど様々な事業を行わなければならないため、道路や学校などの施設を作るときなど、一度に多くのお金が必要となる際には、借入を活用しています。このように、市が借り入れする借金のことを「市債」といいます。

市債には、将来、その施設等を使うこととなる後世代と現世代のみなさんとの間で住民負担の公平のための調整機能が備わっています。



例) 1億円を借り入れて20年間で返済する場合

①借入を行わない場合

1年目の市税などの財源のみで施設整備を行うことにより1年目の負担が大きくなる。

1年目
1億円

2年目
負担無し

.....

20年目
負担無し



市債等を活用して完成した
市道貫小屋線「父橋」

②借入を行う場合

返済期間（20年間）でそれぞれの年度の市税などを財源に借入金の返済を行うので1年目の負担が少なくなります。ただし、将来への負担は増えることになります。

1年目
500万円+利息

2年目
500万円+利息

.....

20年目
500万円+利息

なお、大洲市では、借入れた市債の返済額について、国からの地方交付税措置がある（返済に対する国の支援がある）事業債を活用することで、将来負担を軽減させています。

例えば、過疎対策事業債では、元利償還金の70%が地方交付税として措置されています。

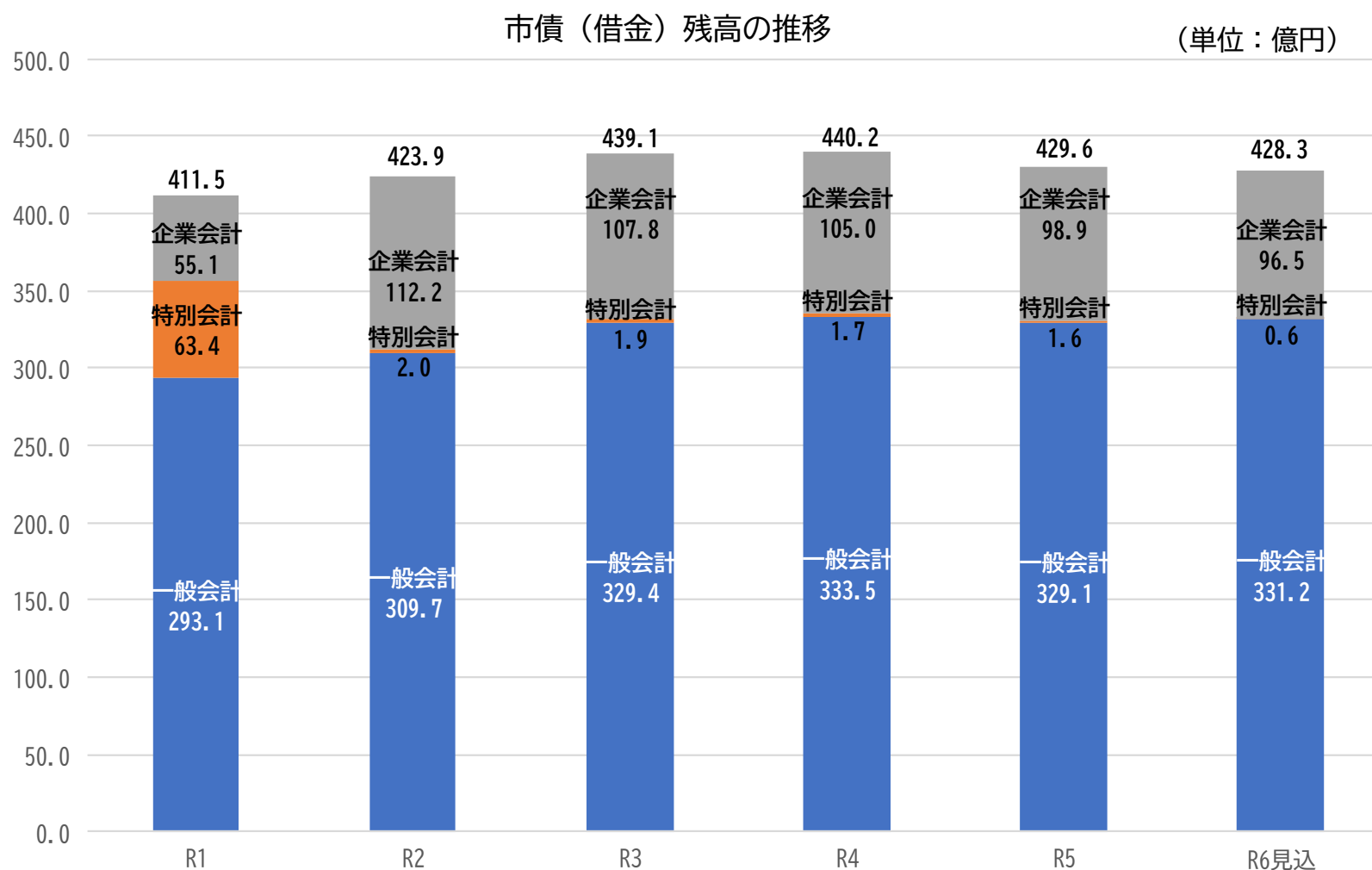


8.市債（借金）について

Q.大洲市にはどのくらい借金があるの？

A.令和5年決算での市債残高は、一般会計329億1,257万円、特別会計1億5,787万7千円、企業会計98億9,176万9千円、合計429億6,221万6千円となっています。

市債は、道路や学校などを整備するために国や金融機関から借り入れるお金です。平成30年度以降は、大規模災害からの復旧・復興事業や学校施設の建設工事等が集中したため、残高が増加しています。



8.市債（借金）について

Q.大洲市の借金は一人あたりどのくらいあるの？

A.令和6年の市債残高見込み額428億2,852万円を、大洲市の人口38,692人（令和7年3月31日時点）で割ると一人あたり1,106,909円となります。

なお、市債の返済には、受益者が負担する利用料を充てたり国の制度により地方交付税が措置されたりするものがあります。

これらの借金返済に充てる財源を除いたものが、実質的な市債負担額となり、令和5年度決算では、市債残高429億6,221万6千円のうち、実質的な市の負担額は104億8,060万円となります。大洲市の人口39,534人（令和6年3月31日時点）で割ると、一人あたりの実質的な負担額は265,103円となります。



○市債を活用した事例

長浜小学校屋内運動場改築事業



新畑の前橋修繕事業



9. 基金（貯金）について

基金とは、大洲市の貯金のことです。

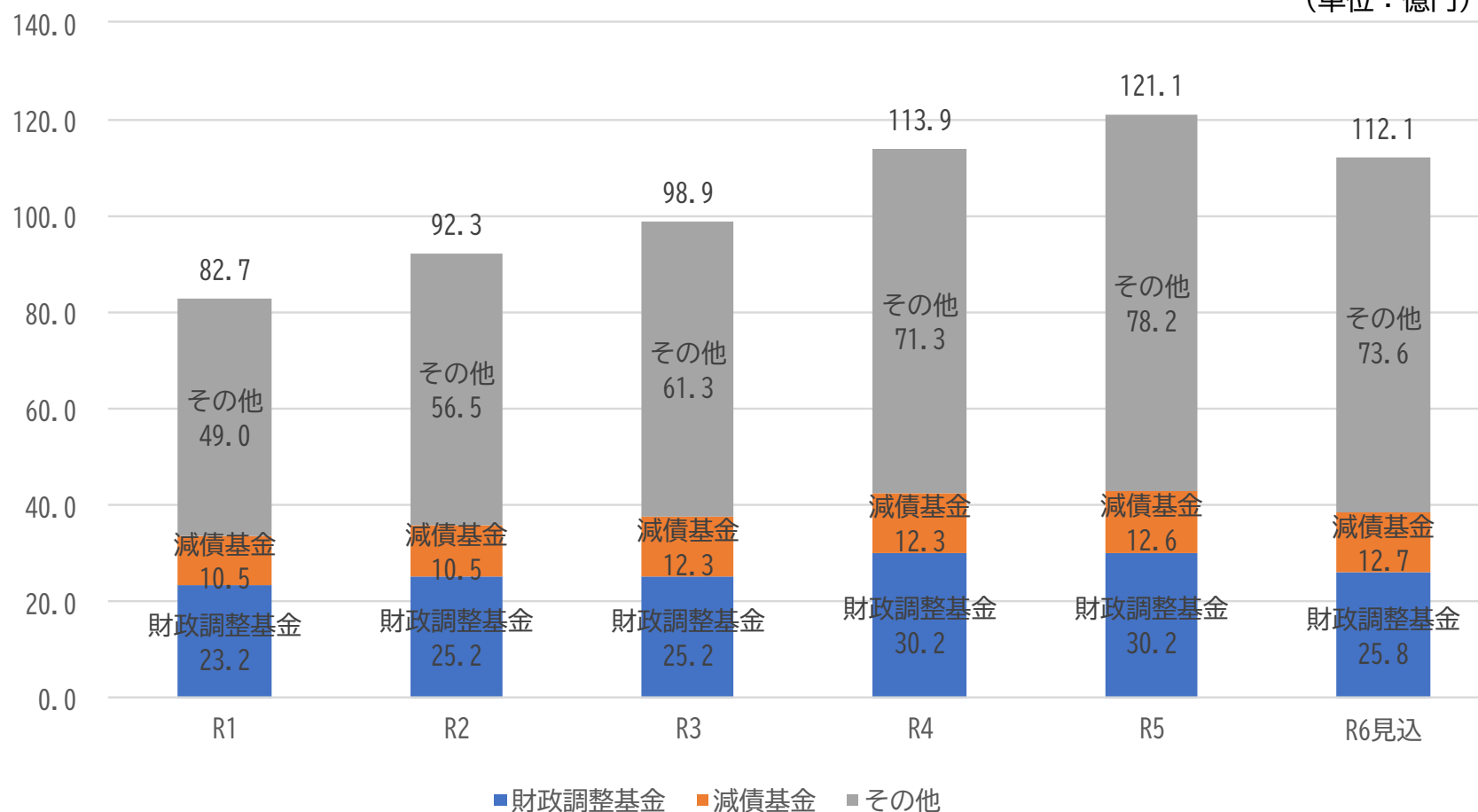
財政調整基金は不況で収入が減ったり、施設整備で多くの費用が必要になったりする年度間の変化に対応するために、減債基金は市債（借金）の返済に充てるために、その他の基金は特定の事業を行うために積み立てしているお金です。一般会計のほか、介護保険事業の運営など特別会計の基金も含まれています。

令和6年度決算見込では、112億1,203万5千円の基金があり、大洲市の人口38,692人（令和7年3月31日時点）で割ると市民一人あたりでは、289,777円の貯金があることになります。



基金（貯金）残高の推移

（単位：億円）



10. 健全化判断比率

Q. 大洲市の財政状況は大丈夫？

A. 市町村ごとに収入や支出の内容が異なっているなかで、全国統一の指標で財政状況を比較できる「健全化判断比率」という指標があります。

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4つの財政指標の総称で、いずれかの指標が基準以上になると財政健全化団体又は財政再生団体（※）になります。大洲市は、いずれの比率も基準内にありますので、健全財政を維持していると言えます。

（※）財政再生団体とは、国の指導の下、公共施設の廃止や使用料の引き上げ、不要不急の事業の廃止、職員の削減、給与引き下げなど財政の立て直しを行う団体のこと。



【健全化判断比率】

指 標	令和5年度	基 準	
	(前年度)	早期健全化	財政再生
実 質 赤 字 率	-	12.74%	20.0%
	(-)		
連 結 実 質 赤 字 比 率	-	17.74%	30.0%
	(-)		
実質公債費比率	8.2%	25.0%	35.0%
	(7.6%)		
将 来 負 担 比	34.0%	350.0%	
	(41.2%)		

※「-」は赤字額がないことを示します。

【実質公債費比率】

1年間に大洲市が自由に使えるお金(一般財源)が市債の返済にどのくらい充てられているかを示す指標です。大洲市の令和5年度の実質公債費比率は8.2%となり、一般財源の8.2%が市債の返済に充てられていることを示しています。

早期健全化基準の25.0%がイエローカード、35.0%になるとレッドカードが出され、財政再生団体になります。

【将来負担比率】

借入金の返済額を除いて、1年間に大洲市が自由に使えるお金(一般財源)に対して、実質的な負債がどのくらいあるかを示す指標です。大洲市の令和5年度の将来負担比率は34.0%となり、一般財源の規模に対して34.0%の負債があることを示しています。将来負担比率は350%未満が望ましいとされている指標です。

【参考：令和5年度】	全国平均	愛媛県市町平均
実質公債費比率：	7.2%	7.9%（全国27位）
将来負担比率：	19.8%	23.4%（全国29位）



1 1. 令和7年度予算 地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途について

地方消費税交付金のうち、平成26年4月1日より5%から8%、令和元年10月1日より8%から10%に消費税率が引き上げられたことに伴う増収分については、社会保障施策（社会福祉、社会保険、保健衛生に関する施策）に要する経費に充てるものとされています。

令和7年度予算における地方消費税交付金の増収分については、次の社会福祉事業や保健衛生事業に必要な経費の一般財源の一部に充当しています。

（歳入）地方消費税交付金（社会保障財源化分） 6億0,763万7千円

（歳出）社会保障施策に要する経費 73億4,289万7千円

事業名		事業費	財 源 内 訳				
			特定財源			一般財源	うち引上げ分の 地方消費税 (社会保障財源化分)
			国庫 支出金	県 支出金	その他		
社会福祉	障害者福祉事業	1,624,710	727,967	420,253	42,700	433,790	62,951
	高齢者福祉事業	176,188			38,205	137,983	20,024
	児童福祉事業	2,182,375	396,788	228,621	203,604	1,353,362	196,401
	母子父子福祉事業	40,688	2,040	18,483	1,000	19,165	2,781
	生活保護扶助事業	694,229	520,671	22,335		151,223	21,946
	総合福祉施設運営事業	59,808			17,301	42,507	6,169
	社会福祉団体運営補助	90,836				90,836	13,182
	小 計	4,868,834	1,647,466	689,692	302,810	2,228,866	323,454
社会保険	介護保険事業	813,911	33,380	16,690		763,841	110,849
	国民健康保険事業	280,573	47,326	163,103		70,144	10,179
	小 計	1,094,484	80,706	179,793		833,985	121,028
保健衛生	高齢者医療事業	912,284		168,287		743,997	107,969
	感染症予防事業	141,851	3,150	12		138,689	20,127
	健康増進事業	191,168	2,988	9,127	50,657	128,396	18,633
	診療所運営事業	24,293			13,342	10,951	1,589
	保健師設置費	109,983	3,154	788	3,803	102,238	14,837
	小 計	1,379,579	9,292	178,214	67,802	1,124,271	163,155
合 計		7,342,897	1,737,464	1,047,699	370,612	4,187,122	607,637